

学校や保育園への
食材配達

『シルバー人材センターに入られて何年になりますか?』
藤井「7年になりますね。」

『では、今されている仕事の内容を説明下されますか?』

藤井「エコープ滝野店から、食材を運んでいます。今日は杜高校の寮ですが、あとは市内の保育園などへ給食の食材を配達しています。」



会員：菅原さん・藤井さん

『就業の時間はどのようになっていますか?』

藤井「1週間に1回。1日6時間半の就業が基本です。ただ、店の他の担当の方が体調を崩された時などは、毎日、出勤していただきましたね。」

『この仕事をされていて、ご苦労するところはありますか?』

藤井「やはり食品を扱っているのので、先ず、衛生面に気を使います。特に夏場は、肉や魚、牛乳などを保冷剤でしっかりと管理しています。」

あとは食材の積み込みが大変ですね。重たいだけでなく、温度チェックしながら、食材が傷まないように配慮して積みまないといけませんからね。」



『では、反対によかったなあと感じるところはありますか?』

藤井「実は、アーチェリーを子供達に、民踊を弟子に教えたりしていて結構忙しいんですが、仕事があるというのは、つまり、この日、この時間に予定がある、仕事をしなければならぬという、違う緊張感があり、大いに、気分転換になりますよ。」

『今日は、いろいろとお聞かせいただきありがとうございます。』

(取材文 編集スタッフO)

初めての会員作品展

普段、様々な分野の仕事に就業している、当シルバー人材センターの会員が、一方では、自分だけの趣味の時間を持ち、豊かなシルバーライフを送っていることを、丹精込めて制作した趣味の作品を一堂に集めての作品を展示することで、多彩な会員が存在していることや、



加東市シルバー人材センターを会員だけではなく、広く一般の皆さまにも知っていただくことを目的に、平成30年10月22日(月)～11月22日(木)の期間、センターの事務所で今回、初めて開催しました。

互助会活動を振り返って



市役所周辺・社地域



シルバー人材センターでは、地域社会の一員として地域に貢献し、住民の皆さまから愛される団体でなければならないと考えています。

そこで、日頃、就業機会を提供して下さる地域の皆さまに、少しでもお役に立てたらと、公共施設を中心に、年一回、清掃ボランティアを行っています。

会員の居住地、社、滝野、東条の各地域に分かれて、各地域のリーダーを中心にゴミや落ち葉等を清掃します。

ボランティア活動



コスミックホール周辺・東条地域



さんあいセンター周辺・滝野地域



親睦旅行の思い出

富士山を望む日本平展望回廊「夢テラス」と世界文化遺産・日本三大松原「三保の松原」駿河湾から富士を臨む焼津黒潮温泉。

12月2～3日1泊2日の旅を楽しみました。

写真は、久能山東照宮、ギネスブック認定の木道・蓬萊橋、日本平での記念撮影、食事、宴会の様子です。



「元氣だから働く」のではなく、「働くから元氣である」をモットーに豊かな経験と、質の高い労働力を生かし、この一年、頑張りました。(中)
会員の職場を取材して、苦労や生きがいを聞き、良い体験が出来ました。(岡)
一味違った紙面をと、会員から編集スタッフを募り取材等を行って頂きました。打合せではもっと楽しい発想もあり、次号以降を乞うご期待。(局)

編集後記

70歳も
まだまだ働きざかりです。
集まれ!健康な60歳以上のみなさん

会員募集中

加東市シルバー人材センター案内図